

指定管理業務評価表

施設名	ふれあい高齢者デイサービスセンター		
対象年度	3年度	評価担当部	福祉部
指定管理者名	社会福祉法人小牧市社会福祉協議会		
指定期間	平成30年4月1日 ~ 令和5年3月31日		
職員体制	常勤職員6人、非常勤職員16人		

1. 利用実績

(1) 利用者数 計 6,698 人 (前年度比 約 92.1%)

前年度利用者数 7,269 人

4月	5月	6月	7月	8月	9月
558人	553人	566人	579人	575人	575人
10月	11月	12月	1月	2月	3月
551人	578人	566人	515人	510人	572人

(2) 増減要因

年間の延べ利用者数は、令和2年度と比較して571名減となった。新規契約者は26名だったものの、新型コロナウイルス感染症により利用を控える方が複数名いたことが減少の要因と考えられる。

2. 利用者アンケートの結果

実施期間	令和3年4月～令和2年9月	回答数	51枚
	令和3年10月～令和3年3月		53枚
利用者の 主な意見	・じっとしていることが嫌で動いていたい。運動がしたい。		
具体的な 対応状況	・居室内にエアロバイクや歩行訓練用の平行棒、踏み台昇降運動等、運動できるスペースを用意した。また、ポールウォーキングも3組用意し、取り組む活動を増やした。		

3. 収支の実績

(単位：円)

		2年度 (前年決算額)	3年度 (現年決算額)	4年度 (翌年予算額)	備考 (主な内訳、増減要因)
収 入	指定管理料	500,000	500,000	500,000	
	事業収入				
	合計	500,000	500,000	500,000	
支 出	需用費	500,000	500,000	500,000	修繕費
	合計	500,000	500,000	500,000	

4. 評価

項目	市の評価
運営業務	<ul style="list-style-type: none"> 事業計画書に沿った管理運営ができており、介護保険法等の法令で定められた書類が提出されている。 認知症介護実践者研修を受講し、専門的な知識の習得が図られている。 各種記録がきちんと整理され保管されている。
維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ふれあいセンター館内にある施設であることから、施設管理者である小牧市社会福祉協議会総務課と連携を取り、施設の計画的修繕が行われている。 安全対策として、避難訓練を年1回実施している。
自主事業	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症による影響により、外部との交流イベントは、中止せざるをえなかったものの、独自で運動機能測定会を実施するなど、利用者が自主的に参加できるような企画を通して、利用者から好評を得ることができた。
サービスの質	<ul style="list-style-type: none"> アンケート結果より、9割程度の利用者から満足との回答を得ており、引き続き利用者が快適に安心して過ごせるデイサービスセンターの運営に取り組んでいただきたい。
収支状況及び経費節減	<ul style="list-style-type: none"> 修繕業者を決定する際は、複数社見積りを実施することで、経費節減に取り組んでいる。
その他 (緊急時の対応等)	<ul style="list-style-type: none"> 利用者が負傷したり倒れたりした場合、救急車を呼ぶとともに職員間で連携して緊急対応ができています。 近隣市町も含め通所介護事業所が増加する中で、利用者が減少傾向にあるものの、居宅介護支援事業所でのPRを行い利用者の増加を図っている。